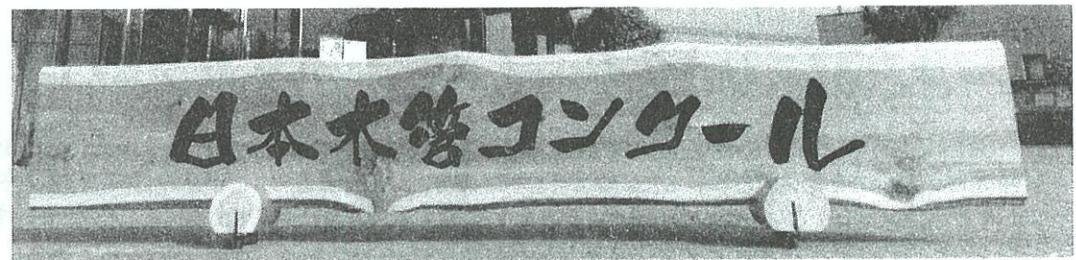


## ～ようこそ加東市 Cosmic hall へ～

いよいよ「第27回 日本木管コンクール フルート部門」が始まりました。名物となったコンクールの看板もホワイエでみなさんをお出迎えしています。



### 〈ごあいさつ〉 加東市長 安田正義

今年リオで開催されたオリンピック・パラリンピック。躍動する選手たちの姿に、世界中が胸を熱くしました。世界の強豪を相手に堂々と渡り合う日本人選手たちの姿は、列島に大きな感動を与え、大会終了後も、活躍に至るまでの道のりや秘話などを紹介する番組や記事が、テレビ・新聞で連日取り上げられました。実際の競技に加え、こうした番組などを目にするなかで、わたしの印象に特に強く残ったのは、金メダルが確実視されながらも、決勝で敗れた、レスリング・吉田沙保里選手です。

わたしが彼女をすばらしいと思ったのは、敗れた後の姿です。

勝つ、または、思い通りの結果を出した後に、周囲への感謝を述べる選手は多くいます。しかし、敗れた後は、勝利が確実視された選手であればあるほど、結果を詫びることに終始してしまうように思います。彼女は、敗れたあと、号泣しながらも、敗れたことを詫びるとともに、指導者や、支えてくれた周囲の人々への感謝を、まず、口にしています。帰国後の取材や番組への出演においても、他の選手の負担を減らすように、率先して対応し、敗戦という話しにくい内容についても、努めて明るく、気丈に対応していました。

コンクールにおいては、すばらしい能力を持った出場者同士であっても、順位がつけられます。その順位が、もしも、望まない結果であったとしても、しっかりと受け止めて前を向き、周囲へ感謝しながら、止まらず歩んでほしいと思います。

結果が出た後、どのようにふるまい、何をしていくかが、一番大切なことです。これからもまだまだ続く、みなさんの演奏家として、また、人としての道。このコンクールの結果を、それぞれの道のりを照らす光としてください。全ての出場者が、悔いなく、力を出しきってくれることを願っています。



### 〈日本木管コンクールを迎えて〉 NPO法人 新しい風かとう 理事長 土肥 富幸



全国に誇る酒米「山田錦」の稻刈りも済み、山々の紅葉が美しい季節となりました。コスミックホールにようこそお越しいただき、心から歓迎申し上げます。日本木管コンクールもボランティアを中心に取り組み、27回を迎えることができました。

この度、その運営を私たち指定管理者である“新しい風かとう”が、引き継ぐことになりました。ホール存続とともに、日本木管コンクールの開催場所が従前どおり東条文化会館 コスミックホールと位置づけられ、全国のみならず海外からも参加者を募り、運営をすることは、市民ボランティアの熱き情熱だけでは身の丈に合わないかもしれません。それでも、四半世紀以上前、地方の小さな町が何の前例も経験もなく始めた挑戦を考え、当時を知る人も、実際に運営にも携わった人も、数多く参加する“新しい風かとう”が、文字通り新風を起こすことは可能であると確信しております。

審査員の先生方のご尽力・ご指導の下、ボランティアの皆様や市民の方々の心のこもったご支援をいただいた結果、小さなまちのコンクールは、若き演奏家たちの登竜門として全国的な評価を頂くまでになり、本コンクールで優秀な成績を収められた演奏者の皆様が、国内外で素晴らしいご活躍をされていることを聞き及びます度に、大変喜ばしく誇らしい気持ちがいたします。

最後になりましたが、ご多用の折にも関わりませず、遠方からお越しくださいました審査員の皆様、また、力強く温かいご支援を頂きますボランティアの皆様に心からお礼を申し上げますとともに、演奏者の皆様のこれからの世界へと羽ばたくご活躍をご祈念申し上げます。

### 〈新しい風かとうの紹介〉

小さな町のホールから、世界に羽ばたく若き演奏者たちを送り出したい！ 育てたい！

こんな大きな夢を乗せて、「日本木管コンクール」が開催されてきた東条コスミックホールを残したいと、地元のボランティアたちがNPO法人“新しい風かとう”を立ち上げ、この4月からホールの運営を担っています。

創る喜び、あふれる感動、息づく文化の拠点として、「日本木管コンクール」はもとより、住民の小さなニーズにも耳を傾け、市民の目線に立った楽しい企画を工夫しながら、愛され親しまれるホールの存続に力を尽くしたいと思います。今後ともご支援ご協力をお願いします。

### 〈公式伴奏者からのメッセージ〉

このコスミックホールでのコンクールで、再び多くの若い、才能あるフルーティストの方々と一緒に演奏させていただける事を心から楽しみにしています。そして参加させて頂く度に感じていた、多くの方々のこのコンクールへの、温かい、熱い想いに、若い皆さんの音と一緒にお返しが出来ます様に願っています。

石橋衣里



### 〈ボランティアスタッフの紹介〉

今回から、“新しい風かとう”はじめ地元ボランティアたちが、日本木管コンクールを運営することになりました。

出場者の皆様が安心して、日頃の成果を発揮していただけるように、私たちが“おもてなしの心”でサポートいたします。

困ったこと、希望されることがあれば、何でも気軽にスタッフまでお申し出ください。



### 楽器修理コーナー

出場者の方が安心して演奏していただけるよう、村松楽器から今年も楽器の修理・点検のご協力をいただいております。一次予選から本選まで、特に優れたナンバーワンの技術者が点検を行っていただきます。あなたの不安をなくし、安心して演奏いただけるよう、万全の点検で素晴らしい演奏ができるようみなさんを精一杯応援します。

どうぞお気軽に、遠慮なさらずお声をかけて下さい。

